

2019年6月25日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	高カリウム血症に対するグルコース・インスリン (GI) 療法
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊藤 正明
対象者	当院で治療を受ける患者で、高カリウム血症を呈した患者
承認日	2019年6月25日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】</p> <p>高カリウム血症の治療は、まず原因を治療することが優先されますが、高度高カリウム血症（一般的に 6mEq/L 以上）の場合は早期にカリウム値の補正が必要となり、カルシウムの静脈内投与や GI 療法が行われます。GI 療法に使用されるインスリン製剤は、糖尿病患者に用いることが認められた薬剤であり、カリウム値の補正を目的として投与する方法は認められていません。しかし、高カリウム血症に対する GI 療法の治療は多くの教科書・論文等に掲載され、臨床現場で汎用されています。上記理由により、医師が GI 療法を必要と判断した高カリウム血症患者に対して、その使用を認めます。</p> <p>【想定される不利益と対策】</p> <p>インスリン製剤は、血糖を低下させることを目的とした薬剤です。GI 療法は、グルコース（糖）とインスリン製剤を同時に投与することで、過度な低血糖は起こらないと考えられます。万が一を考慮し、院内マニュアルの規定に則り、頻回な血糖測定を実施することで低血糖の予防と早期発見に努めます。また、高カリウム血症が改善され次第、GI 療法は終了します。</p>
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上